

第58回 高石杯

関東地域自転車道路競走大会

2203年5月21日（日）

静岡県伊豆市 日本サイクルスポーツセンター 5 Kmサーキット



主催：公益財団法人 日本自転車競技連盟・関東自転車競技連合

主管：神奈川県自転車競技連盟

後援：公益財団法人 J K A

協力：一般財団法人 日本サイクルスポーツセンター



この事業は、競輪の補助を受けて開催します。

<https://jka-cycle.jp>

実施要項

1. 主催 公益財団法人 日本自転車競技連盟・関東自転車競技連合
2. 主管 神奈川県自転車競技連盟
3. 後援 公益財団法人 J K A
4. 協賛 (未定)
5. 協力 一般財団法人 日本サイクルスポーツセンター
6. 日時・会場 2023年5月21日(日)
静岡県・日本サイクルスポーツセンター5km サーキットコース左回り
(メインスタンドスタート、秀峰亭ゴール)
8:10-8:25 役員集合・ミーティング 5km サーキット審判塔前
8:30-9:00 選手受付 5km サーキット審判塔横
9:15-9:45 コース試走
9:45-9:55 ライダーズミーティング(一般男子・女子) 5km サーキットスタートライン
10:00 一般男子スタート
10:01 女子スタート
11:45-12:15 選手受付
12:00-12:30 コース試走
12:30-12:45 ライダーズミーティング(高校男子・中学男子) 5km サーキットライン
12:45 高校男子スタート
12:46 中学男子スタート
終了後随時 表彰式 5km サーキット審判塔前
7. 競技方法 個人ロードレース
8. 競技カテゴリー 一般男子(5km × 12周半 = 63.5km)
高校男子(5km × 10周半 = 53.5km)
中学男子(5km × 5周半 = 28.5km)
9. 参加資格 2023年度(公財)日本自転車競技連盟の登録競技者で、関東自転車競技連合に加盟する都県車連が推薦した者。
10. 競技方法 大会時有効の(公財)日本自転車競技連盟競技規則及び本大会特別規則による。
各クラス、周回遅れになる可能性のある競技者はレースから除外する。
11. 表彰 (1) 高校生男子の1位~8位に、賞状を授与する。
また関東自転車競技連合所属の高校生男子の1位に高石杯(持回優勝杯)を授与する。
(2) 一般男子の1位~8位に、賞状を授与する。
(3) 中学男子並びに女子は1位~3位に、賞状を授与する。
12. 参加申込方法 参加希望選手は所属(推薦)する各都県自転車競技連盟に申し込むこと。
各都県車連はとりまとめて、期日までに参加申
にメールすると共に、参加料を下記に振り込むこと。
申込書送付先: jimu@kanagawa-cf.com
振込先: 横浜銀行寒川支店(店番号633) 普通口座6121715 神奈川県自転車競技連盟
各県からの申込・振込締切日: 2023年5月8日(金) 18時必着
※エントリー・リストは関東連合ならびに神奈川県車連ホームページにアップします。
13. 参加料 関東連合所属車連登録者 一般男子: 7,000円、高校生・中学生・女子: 5,000円
関東連合所属車連登録者以外 一般男子: 8,000円、高校生・中学生・女子: 6,000円
14. 注意事項 (1) 参加者は、事前に各自でスポーツ安全保険に加入するほか、健康保険証を持参すること。
(2) 競技中における負傷疾病に係わる応急処置は現地で行うが、以後の処置は本人の責任で行うこと。
(3) 競技者は練習時も含め、JCF または JKA 公認のヘルメットを着用すること。
(4) 計測チップとフレームプレートは競技終了後必ず返却すること。
返却しない競技者は、実費弁済するものとする。
(5) ボディナンバー用の安全ピンは各自で用意すること。
(6) 各クラスにおけるギア比の制限は行わない。
(7) 登録された都道府県レースジャージもしくは所属チームジャージを着用すること。
中学生はこの限りではない。
(8) 飲食料の補給については、当日の気象条件により判断する。
(9) 今大会においては、オンボードカメラの装着を禁止とする。
(10) リザルトについては、関東連合・神奈川県車連のホームページで後日掲出する。
(11) 本大会は「スポーツイベントの開催における感染拡大予防ガイドライン」に基づき感染防止に努めて実施する。
(12) ゴミは必ず持ち帰ること。
(13) 機材盗難・事故および駐車場でのトラブル等について主催者は関与しない。
(14) 大会中の写真を関東連合加盟の都県車連ホームページに使用する事がある。
(15) 各クラス10位以内の選手に2024年全日本選手権自転車競技大会ロードレース大会申込資格が与えられる。
15. 問い合わせ先 大会に関する問い合わせは、所属の各都県自転車競技連盟へお願いします。

大会特別規則

■特別規則

- ・各クラス、周回遅れになる可能性のある競技者はレースから除外する。
- ・選手はレース前、必ずコース試走すること。
- ・各レーススタート15分前からスタートライン付近においてライダーズミーティングを行うので、参加選手は全員必ず参加する事。
スタートサインは行わないので、ミーティングに出席しない選手はペナルティの対象となる。
- ・上位入賞者はレース後にバイクチェックを行うことがある。
規則違反が明らかになった場合は降格・ペナルティーの対象となる。
- ・補給は当日の当日の気象条件によって判断する。
- ・各都県による機材交換は認められる。ただし競技規則通り「機材交換」のみとする。
場所はスタートラインまたはゴールラインの秀峰亭付近のみとする。代車の再交換可。
- ・選手間での機材交換は認められない。
- ・オンボードカメラは禁止する。
- ・無線・遠隔通信機の使用は禁止する。
- ・ボディーナンバー用の安全ピンは各自で用意すること。
ボディーナンバーの返却は不要だが、フレームナンバーは競技終了後スタートラインの所定の場所へ計測チップと共に必ず返却すること。

■特別規則

- ・着順については計測チップを適用する。
チップは競技終了後スタートラインの所定の場所へ必ず返却すること。
返却しない場合は実費弁済するものとする。

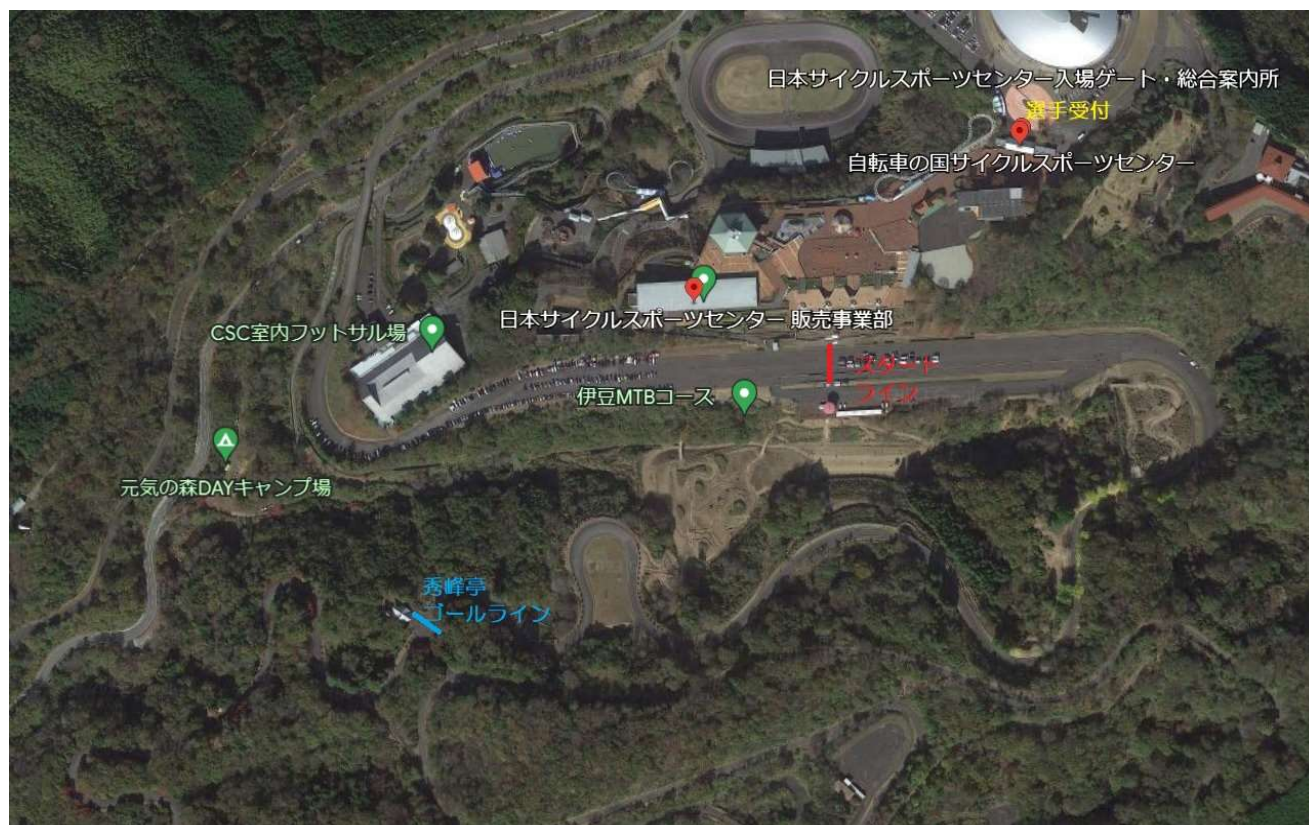
競技日程

実施期日 2023年5月21日（日）

実施会場 静岡県伊豆市大野 日本サイクルスポーツセンター 5 Kmサーキット

競技日程	8:10-8:25	役員集合・ミーティング	サイクルスポーツセンター正門脇
	8:30-9:00	選手受付	サイクルスポーツセンター正門脇
	9:15-9:45	コース試走	
	9:45-9:55	ライダーズミーティング（一般男子・女子）	5 Kmサーキットスタートライン
	10:00	一般男子スタート	
	10:01	女子スタート	
	11:45-12:15	選手受付	
	12:00-12:30	コース試走	
	12:00-12:45	ライダーズミーティング（一般男子・女子）	5 Kmサーキットスタートライン
	12:45	高校男子スタート	
	12:46	中学男子スタート	
終了着随時		表彰式	5 Kmサーキット管理棟脇

※天候によって競技日程が変更となる可能性が有ります。



大会役員（順不同）

会 長	関東自転車競技連合 会長	大島 研一
副会長	東京都自転車競技連盟 会長	中村 賢二
顧 問	茨城県自転車競技連盟 会長	葉梨 康弘
	栃木県自転車競技連盟 会長	佐藤 栄一
	群馬県自転車競技連盟 会長	板鼻 昭
	一般社団法人埼玉県自転車競技連盟 会長	古川 俊治
	千葉県自転車競技連盟 会長	沢田 信
	神奈川県自転車競技連盟 会長	敷田 博昭
	山梨県自転車競技連盟 会長	浅川 力三
	新潟県自転車競技連盟 会長	小林 豊彦

大会委員

折本 裕樹	小野口裕朗	清水 一孝	横内 孝夫	池田 弘志
飯田 義広	山上 義明	早川 誠司	権瓶 修也	十時清十郎

競技役員（順不同）

大会委員長	山上 義明
大会副委員長	大島 研一
総務委員長	石上 秀樹
審判長	岡和田真治
審判団	寺崎 豪紀 小野口裕朗 小野口哲也 宮内 駿 杉山 一夫 平崎 雄也 津島 智康 井上 和隆 小林 雄仁 内堀 尚美 小板橋彩子 渡辺 優子 小林 基裕 中村 和孝 濱 祐輔 海野亜矢子 石上 夢乃 石井 孝幸 小林 慎一 村上 昭裕 佐藤嵩太郎
救 護	内藤 冬
電子計時	サンクス（志村 清司・志村 拓起）

第57回 高石杯 関東地域自転車道路競走大会 成績表

2022年5月1日（日） 茨城・自転車安全運転センター 安全運転中央研究所 特設コース

[一般男子] 4.9Km×15周 = 73.5Km

順位	選手名	都県名	所属名
1	石下 祥太	栃木県	ブラウ・ブリッツェン
2	宇田川 壘	東京都	法政大学
3	北野 普識	千葉県	イナーメ信濃山形
4	床井 亮太	栃木県	シマノレーシング
5	石橋 利晃	千葉県	湾岸サイクリング・ユナイテッド
6	清水 大地	栃木県	Honda栃木
7	山本 耕平	千葉県	ARCCレーシングチーム
8	森榮 晃彦	東京都	パラティアムTOKYO Fusion Systems

[高校男子] 4.9Km×13周 = 63.7Km

順位	選手名	都県名	所属名
1	辻 洸之助	千葉県	県立銚子商業高等学校
2	山形 駿	神奈川県	保土ヶ谷高校自転車競技部
3	落合 康生	東京都	八王子桑志高等学校自転車競技部
4	浅野 涼太	栃木県	作新学院高等学校
5	金澤 映幸	栃木県	真岡工業高校
6	石田 陽紀	新潟県	吉田高等学校
7	穴澤 桜晴	茨城県	取手第一高等学校
8	萩谷 蒼風	茨城県	ボンシャス

[女子] 4.9Km×6周 = 29.4Km

順位	選手名	都県名	所属名
1	新沼 杏菜	栃木県	作新学院高等学校
2	普久原美海	栃木県	作新学院高等学校
3	小口加奈絵	栃木県	日本体育大学大学院

[中学男子] 4.9Km×6周 = 29.4Km

順位	選手名	都県名	所属名
1	田島 綾人	埼玉県	埼玉ユース自転車競技部
2	生尾 完	栃木県	ブラウ・ブリッツェン
3	柴田 溪佑	栃木県	ブラウ・ブリッツェン

一般男子 26名 63.5Km(12周半)

10:00

NO.	選手名	登録番号	登録	所属名
1	金子 大介	04ME1001927	宮城県	
2	清水 大地	09MU1901422	栃木県	ブラウ・ブリッツェン
3	川島 健人	11ME1400135	埼玉県	なるしまフレンド
4	茂呂佳名人	11MU1600749	埼玉県	東北学院大学
5	齋藤 光一	12ME0601123	千葉県	F(t)麒麟山Racing
6	鈴木 真理	12ME9700980	千葉県	TRUTH BIKE
7	杉村 貫太	13ME0900910	東京都	なるしまフレンド
8	油井 航祐	13ME1200944	東京都	
9	御堂 力哉	13ME1600278	東京都	FORCE
10	駒井 裕太	13ME1901068	東京都	ラバネロ
11	幕田 亮	13ME2201906	東京都	TEAM WANGUN
12	伊藤 侑也	13MM2101984	東京都	MIVRO
13	中村 文武	13MM9702834	東京都	フィッツ
14	小畑 郁	13MM9800459	東京都	Bellmare Racing Team
15	馬場慶三郎	13MU2100509	東京都	EQADS
16	石井 祥平	14ME1000463	神奈川県	アーティファクトレーシングチーム
17	川島 綾太	14ME1200183	神奈川県	アーティファクトレーシングチーム
18	小貫 智紀	14ME1301694	神奈川県	PHANTOM湘南
19	武野 泰明	14MM1600641	神奈川県	Team BFY Racing
20	小森 継心	14MU1901447	神奈川県	明星大学
21	鈴木 史竜	21ME1300010	静岡県	レバンテフジ静岡
22	増田 弘誠	21ME1300031	静岡県	SPADE ACE
23	石川 哲章	21ME2000487	静岡県	Leap Hamamatsu Cycling Team
24	末岡 正充	21MM1101615	静岡県	TONY Racing
25	高梨万里王	21MU1501711	静岡県	レバンテフジ静岡
26	中山 竜一	22MU2100657	愛知県	EQADS

女子 5名 28.5Km(5周半)

10:01

NO.	選手名	登録番号	登録	所属名
401	新沼 杏菜	09FJ1800198	栃木県	作新学院高校
402	榎本 美帆	13FE1702943	東京都	
403	月見里 凜	13FJ2200277	東京都	都立駒場高等学校
404	石井 嘉子	14FE2200282	神奈川県	アーティファクトレーシングチーム
405	筒井 楓	15FY1901071	山梨県	笛吹高等学校

高校男子 75名 53.5Km(10周半)

12:45

NO.	選手名	登録番号	登録	所属名
101	市村 颯大	08MJ2100996	茨城県	取手第一高校
102	五十嵐遥輝	08MJ2100997	茨城県	取手第一高校
103	緒方 将人	08MJ2101429	茨城県	取手第一高校
104	穴澤 桜晴	08MJ2200109	茨城県	取手第一高校
105	吉田 直矢	08MJ2201509	茨城県	取手第一高校
106	鈴木 星凪	08MY2200850	茨城県	取手第一高校
107	吉田 朋博	08MY2201241	茨城県	取手第一高校
108	佐野 恭介	08MY2201246	茨城県	取手第一高校
109	鈴木 悠介	09MJ1401312	栃木県	ブラウ・ブリッツェン
110	佐藤 旭	09MJ2101422	栃木県	作新学院高校
111	吉本 陽翔	09MJ2201311	栃木県	作新学院高校
112	山口 飛龍	09MJ2201312	栃木県	作新学院高校
113	天野 日路	11MY2201242	埼玉県	叡明高等学校
114	佐々木奏路	11MY2301167	埼玉県	叡明高等学校
115	橘 直輝	11MY2301168	埼玉県	叡明高等学校
116	和泉 隼	11MY2301169	埼玉県	叡明高等学校
117	新藤 大翔	11MY2100443	埼玉県	埼玉ユース自転車競技部
118	今田 康一	11MY2301107	埼玉県	立教新座中学校・高校
119	細谷 幹大	11MY1900048	埼玉県	早稲田大学本庄高等学院
120	大久 保樹	11MJ2301125	埼玉県	東京農業大学第三高等学校
121	田島 綾人	11MY2000743	埼玉県	東京農業大学第三高等学校
122	辻 洸之介	12MJ2101275	千葉県	千葉県立銚子商業高校
123	室伏 碧透	12MJ1902224	千葉県	BRIDGE BIKE PRODUCTS
124	宇田川瀬那	13MY2200268	東京都	スミタ・エイダイ・パールイズミ・ラバネロ
125	月見里 權	13MY2100765	東京都	佼成学園高等学校
126	風間 大和	13MJ1800847	東京都	淑徳巣鴨高等学校
127	関戸 創海	13MJ2200264	東京都	城北高等学校
128	富澤 文太	13MJ2100476	東京都	成城高等学校自転車競技部
129	千葉 胤怜	13MJ2200006	東京都	成城高等学校自転車競技部
130	荒 俊汰	13MJ2200187	東京都	成城高等学校自転車競技部
131	黒田 晃玖	13MJ2200227	東京都	成城高等学校自転車競技部
132	竹之内琥太郎	13MJ2201989	東京都	成城高等学校自転車競技部
133	高橋 涼太	13MY1401793	東京都	成城高等学校自転車競技部
134	門松 峻慈	13MY2200167	東京都	成城高等学校自転車競技部
135	小林 大輝	13MY2200615	東京都	成城高等学校自転車競技部
136	佐々木舜大	13MY2200633	東京都	成城高等学校自転車競技部
137	新井 太耀	13MY2300090	東京都	成城高等学校自転車競技部
138	大野 宗哲	13MJ2100111	東京都	東京都立小山台高等学校
139	藪田 理恩	13MJ2100311	東京都	日大豊山 自転車部
140	秋山 河輝	13MJ2101227	東京都	日大豊山 自転車部
141	野崎 優空	13MJ2201000	東京都	日大豊山 自転車部
142	柳 達也	13MY2201203	東京都	日大豊山 自転車部

高校男子 75名 53.5Km(10周半)

12:45

NO.	選手名	登録番号	登録	所属名
143	本木 蔵人	13MJ1900229	東京都	日本学園トライアスロン部
144	山下 龍	13MJ2100269	東京都	日本学園トライアスロン部
145	高橋 駿介	13MY2300990	東京都	日本学園トライアスロン部
146	山崎 直人	13MJ2200867	東京都	八王子桑志高校
147	岩月諒太郎	14MJ1800175	神奈川県	湘南工科大学附属高等学校
148	三浦 一真	14MJ1902352	神奈川県	湘南工科大学附属高等学校
149	松尾幸太郎	14MJ2101647	神奈川県	湘南工科大学附属高等学校
150	鈴木清之介	14MJ2101953	神奈川県	湘南工科大学附属高等学校
151	倉科 颯太	14MY2300376	神奈川県	湘南工科大学附属高等学校
152	山本 慶	14MY2001233	神奈川県	逗子開成高等学校
153	上遠野蒼大	14MY2200753	神奈川県	平塚工科自転車競技部
154	奥野 朝陽	14MJ2101384	神奈川県	法政大学第二高等学校
155	竹田 天飛	14MJ1803037	神奈川県	保土ヶ谷高等学校自転車競技部
156	宮崎 拓史	14MJ1901396	神奈川県	保土ヶ谷高等学校自転車競技部
157	松木 海斗	14MJ2300127	神奈川県	保土ヶ谷高等学校自転車競技部
158	水越 龍吾	14MY2301033	神奈川県	保土ヶ谷高等学校自転車競技部
159	川野 鷹	14MY2301094	神奈川県	保土ヶ谷高等学校自転車競技部
160	瀧口 啓司	14MY2301096	神奈川県	保土ヶ谷高等学校自転車競技部
161	佐藤 尚生	14MY2301138	神奈川県	保土ヶ谷高等学校自転車競技部
162	石森 一成	14MY2301173	神奈川県	保土ヶ谷高等学校自転車競技部
163	永島道士郎	14MY2301963	神奈川県	保土ヶ谷高等学校自転車競技部
164	佐藤 啓右	14MY5784002	神奈川県	保土ヶ谷高等学校自転車競技部
165	小野寺 要	14MJ2100782	神奈川県	麻溝台高校
166	小笠原万里	14MJ2202188	神奈川県	麻溝台高校
167	深澤 壽紀	14MY2300902	神奈川県	麻溝台高校
168	中田 匠映	15MJ2101059	山梨県	甲府工業高等学校
169	大橋 敦也	15MJ2201178	山梨県	甲府工業高等学校
170	筒井 和	15MJ1802724	山梨県	笛吹高等学校
171	廣瀬 大地	15MJ2201252	山梨県	笛吹高等学校
172	望月 蓮	15MJ2001388	山梨県	吉田高等学校
173	藤田 将輝	16MJ2201080	新潟県	新潟県立吉田高等学校
174	齋藤 駿	16MJ2201928	新潟県	新潟県立吉田高等学校
175	水谷 悠平	16MY2001922	新潟県	新潟県立吉田高等学校
176	藤井 嶺我	21MJ2202270	静岡県	浜松工業高等学校
177	村田 駿	21MJ2101421	静岡県	浜松工業高等学校

中学男子 17名 28.5Km(5周半)

10:01

NO.	選手名	登録番号	登録	所属名
301	成瀬 謙汰	08MY2200398	茨城県	ウィンディー筑波
302	野村 慧晴	14MY1902777	神奈川県	AVENTURA VICTORIA RACING
303	三上 将嗣	14MY2101963	神奈川県	CORAGGIO KAWANISHI U-19
304	青山 哲宗	14MY2200258	神奈川県	Team BFY Racing
305	井上 湧心	14MY2300227	神奈川県	Team BFY Racing
306	稲葉 恵人	14MY2300175	神奈川県	Team BFY Racing
307	山本 修斗	14MY2200576	神奈川県	湯河原中学校
308	小林兼太郎	10MY2200467	群馬県	COW GUMMA
309	鈴木皇太郎	11MY2101200	埼玉県	立教新座中学校・高校
310	新井 優貴	11MY2101360	埼玉県	埼玉ユース自転車競技部
311	根本 煌生	12MY2300195	千葉県	AVENTURA VICTORIA RACING
312	山内 智稀	13MY2300968	東京都	
313	佐藤 圭悟	13MY2200751	東京都	日本学園トライアスロン部
314	風間 甲斐	13MY2301091	東京都	日本学園トライアスロン部
315	渡邊 太智	13MY2101397	東京都	Passer 1850
316	工藤 健太	09MY2100125	栃木県	ブラウ・ブリッツェン
317	鷹取 礼	15MY2101747	山梨県	AVENTURA VICTORIA RACING

第58回 高石杯 関東地域自転車道路競走大会 成績表

2022年5月1日（日） 茨城・自転車安全運転センター 安全運転中央研究所 特設コース

[一般男子] 5.0Km×12周半 = 63.5Km

順位	選手名	都県名	所属名
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			

[高校男子] 5.0Km×10周半 = 53.5Km

順位	選手名	都県名	所属名
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			

[女子] 5.0Km×5周半 = 28.5Km

順位	選手名	都県名	所属名
1			
2			
3			

[中学男子] 5.0Km×5周半 = 28.5Km

順位	選手名	都県名	所属名
1			
2			
3			

大会冠者紹介

高石 真五郎 氏

略 歴

現在の市原市生まれ慶應義塾大学法学部卒業後、大阪毎日新聞社に外国通信部員として入社。社籍を置いたまま英国留学、日露戦争開戦により、翌年末には大阪毎日の特派員として活躍。

毎日新聞名誉顧問、昭和 36 年に最高顧問となり、日本の言論界における重鎮として毎日新聞だけでなく新聞界全体への提言を続けていたが、昭和 42 年 2 月に死去。享年 88 歳。

新聞文化賞受賞。勲一等瑞宝章。なお逝去にあたり正三位勲一等旭日大綬章が追贈されている。



IOC 委員 として

JOC にとって、海外特派員としての長年の経験や交流関係を持つ高石氏は JOC にとっても欠かせない存在で「東京五輪・札幌五輪」開催には大きな影響力を発揮した。

病床から「東京での開催を見るまで死ねない！」とアピールする。これに対し「ならば高石を死なさないため東京開催に反対する」との IOC 委員からのユーモア発言も生まれたほど。

東京五輪開催時 IOC 会長秘書の機転で会長に代わりメダル授与役を務め、円谷幸吉に銅メダルを掛けた。

また、ブランドージ会長が発した「高石への見舞いに札幌開催を」という言葉が札幌開催決定に大きく影響することになった。

スポーツ振興

高石は IOC 委員としての活動と共に日本国内のスポーツ振興にも力を入れ、日本アマチュア自転車競技連盟（当時）の会長を務め、競輪を統括する日本自転車振興会の会長をも 6 年間務め、当時相次ぐ事件で窮地に立たされていた競輪の存続に尽力した。ただし当時はスポーツのプロ・アマ分離が厳しかったことから、日本自転車振興会の会長就任にあたっては IOC に対し職務の説明を行ない IOC 委員としての活動も継続させていた。

高石杯

高石杯はスポーツ振興に貢献されて来られた高石氏より関東地域の自転車競技振興を願って賜った杯です。当初は地域選手権として、地域ごとのチーム成績で杯を争奪する選手権でしたが現在は個人の高校生男子優勝選手に授与され、今回で 58 回を数えます。本大会は同氏を広く顕彰する大会であります。